

(別紙)

平成28年度 産業廃棄物税基金充当事業 実績報告書

事業名：新産業廃棄物最終処分場整備基本構想策定事業

事業実施期間：平成26年度から平成29年度

担当課室名：循環型社会推進課

担当班名 廃棄物指導班

TEL：022-211-2463

e-mail：junkanh@pref.miyagi.lg.jp

URL：

1 事業の目的

- 県の公共関与により整備した産業廃棄物最終処分場「クリーンプラザみやぎ」（公益財団法人宮城県環境事業公社設置：昭和54年操業開始）の残余年数は、今後11～12年程度と見込まれている。
- 今後も県内において発生する産業廃棄物の適正処理を確保するため、新しい産業廃棄物最終処分場の整備に関する基本構想の策定を目的とする。

2 当該年度の実施事業の概要・実績

公共関与の必要性や整備の基本的な考え方となる基本構想の策定に向け、平成28年度は有識者による検討委員会の設置や外部委託による基本構想策定業務の実施を予定していたが、放射性物質汚染廃棄物問題との関係もあり、未実施となった。

3 当該年度の実施事業の成果

なし。

4 今後の展開

- 公共関与の必要性等を内容とする基本構想のあり方の検討をはじめ、公益財団法人宮城県環境事業公社等の関係機関との調整、候補地選定手法等の検討、検討委員会の設置等を行った上で、基本構想を策定していく。
- 平成27年度の基本構想策定に資する情報収集を内容とする外部委託による調査から年数が経過していることから、前回の調査事項の更新や補足を含めた外部委託による調査の実施を検討している。
- 小鶴沢最終処分場の残余容量が減少していることから、早期に新処分場整備に向けて基本構想を策定する必要があると考えられるものの、依然として、放射性物質汚染廃棄物問題も継続しているため、外部の有識者や市町村に対する情報提供については慎重な対応を求められる。

5 廃棄物の削減・リサイクル、適正処理の促進の効果等を示す指標の数値

(指標：特になし)

6 事業費の推移

単位：千円

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
990	4,072	235	